

当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

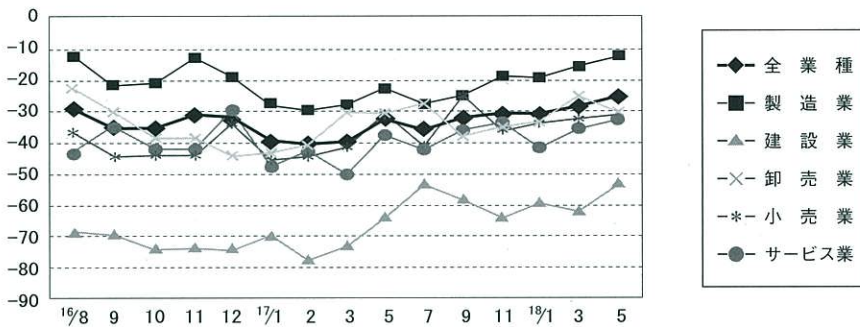
全産業

前年同月比については、業況DI値は-25.1となり前回調査に比べ3.5ポイントの上昇、生産・販売高DI値は-7.4で3.3ポイントの上昇となった。変動は小幅ではあるが上昇傾向といえる。業種別の生産・販売高では、卸売業とサービス業で上昇傾向となっており、なかでも衣料品や機械器具、物品賃貸やホテル・旅館とそれぞれ伸び率が大きくなっている。

3ヶ月先見通しについては、業況DI値が-20.0で前回に比べ1.2ポイントの上昇、生産・販売高DI値は0.8で4.6ポイントの上昇傾向となっている。業種別の生産・販売高(完成工事高)では製造業と建設業のDI値が上昇しており、なかでも化学・石油・プラスチック製品、職別工事の伸びが大きくなっている。

営業利益率は、前年同月比では-39.7で前回に比べて4.1ポイントのマイナス、3ヶ月先見通しでは-28.7で0.9ポイントのプラス、資金繰りについては前年同月比では-23.4で3.9ポイントのマイナス、3ヶ月先見通しでは-25.4で0.4ポイントのプラスとなっており、現状では営業利益率に懸念はあるものの、3ヶ月先の見通しではやや明るい兆しがみられる。

〈業況DI値の推移(前年同月比)〉



	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(5月)	-25.1	-7.4	-39.7	-23.4
前回(3月)	-28.6	-10.7	-35.6	-19.5
前回比	3.5	3.3	-4.1	-3.9

	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(5月)	-20.0	0.8	-28.7	-25.4
前回(3月)	-21.2	-3.8	-29.6	-25.8
前回比	1.2	4.6	0.9	0.4

県内経済の動き5月現在
現状で利益率低下ながら、
先行きにやや明るい兆しあり

製造業

製造業全体の前年同月比では、業況DI値は-11.8で前回に比べ4.2ポイントのプラス、生産・販売高DI値は6.2で前回に比べ2.1ポイントのプラスといずれも上昇している。3ヶ月先の見通しでは、業況DI値は-3.5で6.0ポイントのプラス、生産・販売高DI値は10.2で7.8ポイントのプラスといずれも前回より上昇傾向となっている。

業種別の業況(前年同月比)では、上昇が6業種、下降が9業種となっている。生産高(前年同月比)では、家具・装備品で上昇幅が大きく、紙製品・紙加工品で下降幅が大きくなっている。

業況(前年同月比)

	食料品	織物	繊維	木材製	家具 装備	紙製 品加	出版 印刷	化学 石油	窯業 土石	鉄鋼	非鉄 金属	金属 製品	一般 機械	電気 機械	輸送 機械	精密 機械
今回(5月)	-2.3	-55.6	-16.7	-40.0	50.0	28.6	-50.0	-25.0	-35.7	22.2	0.0	-5.0	-14.3	-15.0	-12.5	20.0
前回(3月)	-37.1	-22.2	-33.3	-22.2	0.0	40.0	0.0	0.0	-33.3	22.2	33.3	-7.1	-29.4	-17.4	-11.1	50.0
前回比	34.8	▲33.4	16.6	▲17.8	▲50.0	▲11.4	▲50.0	▲25.0	▲2.4	0.0	▲33.3	2.1	15.1	2.4	▲1.4	▲30.0

生産高(前年同月比)

今回(5月)	18.2	-44.4	0.0	-30.0	75.0	28.6	-30.0	-25.0	-21.4	44.4	0.0	15.0	33.3	-10.0	-12.5	40.0
前回(3月)	-5.7	11.1	0.0	-22.2	0.0	100.0	14.3	0.0	-41.7	44.4	33.3	21.4	0.0	-4.3	0.0	50.0
前回比	23.9	▲55.5	0.0	▲7.8	75.0	▲71.4	▲44.3	▲25.0	20.3	0.0	▲33.3	▲6.4	33.3	▲5.7	▲12.5	▲10.0

(注1) 各業種の数値はDI値にて表示している。DI値は「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

サービス業

前年同月の業況DI値は-33.4で前回に比べプラス3.3ポイントの上昇、売上高DI値も-14.0でプラス12.5ポイントのやや大きな上昇となっている。しかし、3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-29.7でマイナス15.5ポイント、売上高DI値も0.0でマイナス12.3ポイントと大幅な下降となっており、先行き見通しに不安が残る。

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
1月	-41.8	-11.7	-23.2	-14.0
3月	-36.7	-26.5	-14.2	12.3
5月	-33.4	-14.0	-29.7	0.0

公社取引営業支援部門から見た県内企業の動向

現在の県内企業の生産状況は、依然としてデジタル家電、液晶関連分野の普及を背景に、順調とする企業が見つけられる。ただし、これら大手メーカーの大半は外注方針として構内外注とする企業が多く、その受注企業では苦戦をしいられている。

また、設備投資や自動車関連の恩恵を受け産業機械、工作機械関連においても好調を継続し、引き続き多忙とする企業が多い。

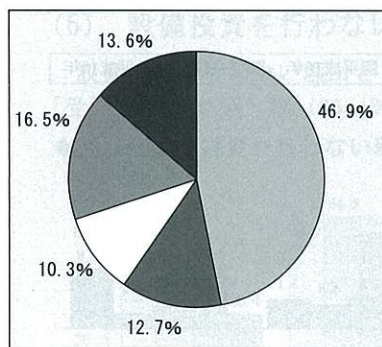
調査の概要 平成18年5月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社

有効回答企業 418社 (回答率41.8%)

業種内訳 製造業 196社 建設業 53社 卸売業 43社

小売業 69社 サービス業 57社



建設業

前年同月の業況DI値は-52.8で前回に比べプラス8.4ポイントの上昇、完工高DI値は-33.9でマイナス1.2ポイントとわずかに下降している。3ヶ月先見通しについて、業況DI値は-58.5でプラス4.7ポイントの上昇となり、完工高DI値は-26.4でプラス22.6ポイントと大幅な上昇となっている。しかし、その他問題点として、公共工事減少による競争激化と答えた企業が全体の3割を占めている。

	業況 前年同月比	完工高 前年同月比	業況 3ヶ月先	完工高 3ヶ月先
1月	-58.7	-39.2	-67.4	-43.5
3月	-61.2	-32.7	-63.2	-48.9
5月	-52.8	-33.9	-58.5	-26.4

卸売業

前年同月の業況DI値は-30.2で前回に比べマイナス5.7ポイントとなったが、売上高DI値は4.6でプラス20.2ポイントの大幅な上昇となっている。3ヶ月先見通しについても、業況DI値は-13.9でマイナス0.6ポイントの下降、売上高DI値は9.3でプラス0.4ポイントの小幅な上昇となっている。

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
1月	-34.1	-34.1	-17.1	-2.4
3月	-24.5	-15.6	-13.3	8.9
5月	-30.2	4.6	-13.9	9.3

小売業

前年同月の業況DI値は-31.8で前回に比べプラス1.5ポイントの小幅な上昇、売上高DI値は-27.6でマイナス9.2ポイントのやや大きな下降となっている。3ヶ月先の見通しについて、業況DI値は-33.4でマイナス1.7ポイント、売上高DI値も-10.2でマイナス3.6ポイントといずれも下降となっている。

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
1月	-36.2	-36.2	-20.3	-4.4
3月	-33.3	-18.4	-31.7	-6.6
5月	-31.8	-27.6	-33.4	-10.2